

住まいと気候風土の関わり

名前

解答

解答

問1 日本の伝統的な住まいでは、高温多湿で日差しの強い夏に対応するために何があるか。2つ答えよ。

( 軒 ) ( ひさし )

問2 伝統的な日本の家屋の引違いの戸を何というか。

( 引き戸 )

問3 引き戸には何があるか。

( ふすま、障子 )

問4 引き戸の利点は何か。

( 開ける部分の面積を調整することで、取り入れる風の量を調整することができる。 )

問5 日本の伝統的な家屋で、玄関で履物を脱いで家の中に入り、畳や床に直接座る住まい方を何式というか。

( 和式 )

問6 欧米での窓やドアの作りを何というか。

( 開き戸 )

問7 欧米での、靴のまま室内に入り、ベッドや椅子を使う住まい方を何式というか。

( 洋式 )

問8 洋式の住まいは何に対応して作られているか。

( 冬の寒さ )

問9 和式の住まいは何に対応して作られているか。

( 夏の暑さ )

問10 畳の部屋にソファを置くなど、和式と洋式を組み合わせることを何というか。

( 和洋折衷 )

問11 北海道の住まいの特徴を挙げよ。

( 雪や冷気が入らないように風除室を設けている。二重窓にして暖房効果を高めている。 など )

問12 京都の町中で見られる、間口が狭く、奥に長い住まいを何と言うか。

( 町家 )

問13 モンゴルの住まいの特徴を答えよ。

( 移動しやすいテント式の住まいである。 )

問14 北海道の住まいの雪対策を答えよ。

( 無落雪屋根となっており、屋根の上で雪を溶かして中央や溝に流せるようになっている。 )

問15 沖縄の住まいの台風対策を答えよ。

( 周りを石垣と樹木で囲んだ平屋建てにしている。 )

